

4、有機食品の輸入をはじめた動機は、なんですか。（これからの方は、はじめる動機）

5、輸入有機食品の貴社における経営戦略上の位置付けは、どんなところにありますか。

6、輸入した有機食品を保管倉庫等を経由せず、輸入時のコンテナで直接有機加工食品工場へ搬入する場合、搬入先の

イ、会社名：

ロ、住所：

ハ、工場の施設名及び面積：施設名

面積

m²

II、業務内容の確認

1、輸入する有機食品の輸出国はどこですか。

イ、アメリカ合衆国

ロ、アルゼンチン

ハ、オーストラリア

ニ、スイス

ホ、ニュージーランド

ヘ、カナダ

ト、EU加盟国（国名： _____ ）

2、輸入を予定する有機食品は、有機農産物ですか有機農産物加工食品ですか

イ、有機農産物のみ

ロ、有機農産物加工食品のみ

ハ、有機農産物も有機農産物加工食品も両方輸入する予定（輸入している）

3、輸入に係る作業の内容（行っているものないし予定しているものすべてに印をつける）

イ、有機食品を受入れ、格付けの表示をして出荷する

ロ、有機食品を受入れ・保管し、格付けの表示をして出荷する

ハ、有機食品を受入れ・保管するだけでなく包装し、格付けの表示をして出荷する

ニ、有機食品の受入れ・保管・包装だけでなく小分け作業も行い、格付の表示をして出荷する

ホ、有機食品の受入れ・保管・包装・小分け作業のほかブレンド作業等も行い、格付の表示をして出荷する

- 4、有機 J A S マークの貼付作業を輸出国（輸入元の国）の認証事業者に委託する予定がありますか。
- イ、委託する予定がある
 - ロ、予定はないが、要望があれば委託する
 - ハ、予定はない（要望があっても委託するつもりはない）
- 5、有機 J A S マークの貼付作業を輸出国（輸入元の国）の認証事業者に委託する場合、委託契約の内容はどのようなものですか。別紙に具体的な内容を示してください。委託契約書の雛形があれば添付してください。
- 4、有機 J A S マークの貼付作業を輸出国（輸入元の国）の認証事業者に委託する場合、その認証事業者の格付表示担当者を補佐する者に対する講習（格付の表示に関する課程の講習）はどのように考えていますか。
- イ、輸出国（輸入元の国）における日本農水省の登録認証機関の講習を受けてもらう
 - ロ、有機 J A S マーク貼付に関して留意すべき事項を W e b、メール等により周知させる

Ⅲ、受入れ時の確認

- 1、輸入する有機食品の受入れ時に次のことを確認していますか。これからの場合は、予定を記入。
- ①輸出国（輸入元の国）が有機 J A S と同等性を有している国（有機 J A S 同等国）であること。
 - ②輸出国の政府機関又は同国の準政府機関の発行した証明書が添付されていること。
- イ、はい（予定する）
 - ロ、いいえ（予定しない）
- 2、輸入する有機食品の無燻蒸の証明を確認していますか。これからの場合は、予定を記入。
- イ、無燻蒸であることを確認している（予定する）
 - ロ、確認していない（予定しない）
- 3、輸入する有機食品の受入保管の専任担当者は、いますか
- イ、はい
 - ロ、いいえ
- 4、受入れた有機食品の保管庫は、有機専用ですか、一般食品と併用ですか。
- イ、専用
 - ロ、併用
- 5、併用の場合、どのように区分保管をしていますか。

6、受入れた有機食品の保管について貴社が心がけていることを記入してください（管理規程があればそれを添付）

1、
2、
3、
4、
5、

IV、包装作業

1、包装作業に使う機械・機具について記入してください。これからの場合は予定を記入してください。

機械・機具の名称	用途	有機食品専用か一般食品と併用か	有機食品包装作業前の清掃・洗浄の方法	清掃・洗浄記録の有無（予定する、しない）
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無

2、機械・機具の洗浄に使用する洗浄剤は、なんですか。使用しない場合は、なしと記入。

()

3、機械・機具の殺菌は、どうしていますか。

イ、熱湯、スチームなど熱による殺菌。

ロ、日光消毒

ハ、食品用エタノール製剤を使用している（商品名)

ニ、エタノール製剤以外の殺菌用の薬剤を使用している

(薬剤名)

ホ、特に殺菌などの処理は必要としない機械・機具しかない。

9、秤の使用がある場合、秤の校正はどうしていますか（使用がない場合は記入不要）

- イ、計量法にもとづく検定を受けている
- ロ、分銅などの固定重りにより校正している
- ハ、複数の秤の比較計量で校正している
- ニ、特に校正していない
- ホ、その他（

）

VI、防虫・防鼠対策

各区における防虫・防鼠対策について、お答えください。特に薬剤を使用している場合、必ず記載してください。

1、有機食品受入れ作業区

2、有機食品保管区

3、包装作業区

3、有機食品の最終製品保管区

1、受入れ・保管・包装作業施設周辺の発生源対策

VII、受入れ・保管・包装作業の管理並びに格付け表示の体制

1、受入れ・保管・包装の実施について規程（マニュアル）は、ありますか。

- イ、ある
- ロ、ない

* 添付してください。ない場合は定める必要があります。

2、受入保管責任者の貴社における役職と権限をお答えください。

3、商品クレームや受入れ・保管・包装管理についての研究会などは職場で開催されていますか。

- イ、はい（開催頻度 _____）
 ロ、いいえ

4、有機農産物及び有機加工食品の日本農林規格についての関係者の研修会は職場で開催されていますか。

- イ、はい（開催頻度 _____）
 ロ、いいえ

5、格付けの表示に関する規程（格付表示規程）は定められていますか。

- イ、はい ロ、いいえ

* 添付してください。ない場合は、定める必要があります。

6、格付のための確認の結果、有機として格付表示できなくなった品物の扱いは、どのように予定しますか。

7、格付けの表示を担当する者（格付表示担当者）の貴社における役職と権限をお答えください。

8、受入保管責任者と格付表示担当者は、当会の所定の講習を受講していますか。

- イ、はい全員が受講している ロ、各 1 名ずつ受講している
 ハ、一人しか受講していない（未受講者の受講計画 _____）
 ニ、いいえ受講していない（今後の受講計画 _____）

VIII、記録と記録の管理

1、使用もしくは予定している記録の種類と目的

種類（記録の名称）	目的	種類（記録の名称）	目的

2、有機食品の受入れから出荷まで監査追跡可能な書類を一組添付してください。これから有機に取り組む場合は、現状のもので結構ですので、適当な日付を選んで、一組添付してください。

VII、廃棄物の管理

1、廃棄物の処理方法を明記してください。